

きたすま

キリストは、……十字架の死に至るまで従順でした
(フィリピ2・6、8)

No.207(10月号)

2020年9月27日発行
発行 カトリック北須磨教会
〒654-0151
神戸市須磨区北落合2-3-1
発行人 高橋 聡
編集 広報委員会

真珠の首飾り

グイノ・ジェラル神父

5歳になった可愛い文子ちゃんは、お誕生日のプレゼントにピンクの綺麗な箱に入ったイミテーションの首飾りをもらいました。以前におもちゃ屋さんの前を通った時に、文子ちゃんがこのイミテーションの首飾りを、目を輝かせてじっと見ていたことにお母さんは気づいていたからです。お誕生日プレゼントの真珠の首飾りを見た途端、文子ちゃんは喜びに溢れ小躍りしました。そしてすぐに自分の首に掛けました。その日から文子ちゃんはベッドで寝る時とお風呂に入る時以外は、朝から夜寝る時まで自分の首に真珠の首飾りを掛けていました。いつも、寝る時間になると文子ちゃんはこの首飾りを綺麗なピンクの箱の中に入れて、ベッドの枕の下に大切に置いていました。文子ちゃんはどうしても首飾りと一緒に寝たかったからです。父は娘の文子ちゃんがとても大好きで、彼女を寝かせるために毎晩お話を読む習慣がありました。

文子ちゃんの誕生日の数週間後のある夜のことです。父はお話を読み終わると次のように娘に聞きました。「フミちゃん、私を好きですか」と。「もちろんだよ、パパ。フミはパパが大好き!」と答えました。「そう、じゃ、パパにこの真珠の首飾りをくれる?」と父は願いました。「ダメ!これは絶対にダメ。この人形ならあげてもいいけど、この首飾り絶対にあげない。」と文子ちゃんは怒りました。「そっか、それは残念だなあ。じゃ、お休みなさい。我が愛する娘よ」と言って、娘の部屋を出ました。

この日から、父は寝る前にお話を讀んだ後で、娘の文子ちゃんに同じ質問をして首飾りをくれるようにと願いました。毎晩、毎晩、父は文子ちゃんに同じことを願いましたが、文子ちゃんは自分の大好きな首飾りは誰が頼んでも決して誰にもあげないとお父さんに告げました。娘が否定する答えを聞いてから、父は「お休みなさい、我が愛する娘よ」と言い文子ちゃんを寝かせました。1ヶ月が経ったある夜、父がいつもの様にお話を読むために文子ちゃんの部屋に入った時、今までと違って娘はベッドの中ではなく、ベッドの上に座ったまま父を待っていました。娘の傍に座った父は、娘の目から大粒の涙が出ていることに気がつきました。「フミちゃん、どうしたの。なぜ泣いているの」と父は娘に優しく尋ねました。すると文子ちゃんはすすり泣きながら、真珠の首飾りを収めた綺麗なピンクの箱を父に渡し「お父さんが大好きだから…」と言いました。

父がピンクの箱を開けるとフミちゃんが大切にしている真珠の首飾りが入っていました。父はそれを取り出して、何も言わずに首飾りとピンクの箱を自分の上着の右のポケットに入れました。そして上着の左のポケットから本物のとても美しい真珠を収めている貴重な青い箱を娘に渡しました。父はずっと前からその瞬間を待っていました。箱を開けると、文子ちゃんはびっくりして、大きく目を見開いて、今泣いていたことを忘れて父の首に両手をかけ、何回も何回もキスをしました。

私たちは、このお話の文子ちゃんに似ています。偽りのもの、役に立たないもの、値打ちのないものを異常に大切する傾きをもっています。神はそれらの代わりに、私たちに値打ちのある、貴重な他のものを与えたいにもかかわらず、私たちはこのことを理解せずに、偽物に強くしがみついて離れません。物語の父がしたように、神も強制的には私たちから何も取りません。私たちが自由に、また自発的にそれを差し出すのを神は待ち望んでいます。「あなたの持ち物を与え…天に宝を蓄えることになる」（参照：マタイ 6,21）とイエスは勧めています。聖パウロも同じ忠告をします。「上にあるものを求めなさい…地上のものに心を引かれないように」（参照：コロサイ 3,1-2）と。もし私たちが神を愛するならば、文子ちゃんのように、泣きながら神に大好きなものを引き渡すかも知れませんが、その代わりにきっともっと値打ちのあるもの神からいただけるでしょう。



洗礼志願式行われる

9月6日、ミサの中でTMさんの洗礼志願式が行われました。



TMさんは今年の復活祭での洗礼に向けてBr.吉田の信仰講座を受けてこられました。丁度、四旬節第一日曜の志願式直前に公開ミサが中止となり、これまで延びていました。

洗礼式は10月4日に行われる予定です。皆さまお祈り下さい。

また9月20日にはSMFさんの初聖体が行われました。おめでとうございます。（感想文と写真は来月号に）

教会よもやまニュース

2月末に公開ミサが中止になり、5月末に再開するも、地区ごと参加で月一回がやっと。お知らせや掲示に触れる機会も少なく、皆さまのお耳に届いていないニュースも多いかと思い、この半年余りの主な動きを纏めてみました。

- 2月28日 司祭司牧者異動発表 Fr.赤波江豊 → 神戸東 B 共同、Fr.ポボン・エマニエル（神戸東 B 共同）→ 海外研修（2021年1月末まで）ほか
- 4月9日 聖なる過越の三日間 ネット中継スタート
以後、カテキズム講座や種々のミサの中継が始まる。（教区HPから視聴可）
- 4月14日 ヨゼフ・アベイヤ司教、福岡教区へ。5月17日着座式
- 4月15日 酒井俊弘補佐司教、司教総代理に。赤波江豊神父、事務局長に。
- 5月11日 社会福音化部門 部門長 松永敦神父に。
- 5月14日 教皇この日を「祈りと断食、愛のわざの日」とし、パンデミック終息のために、すべての宗教の信者ととともに祈るよう呼びかけられる。
- 5月21日 新型コロナウイルス感染症にともなう措置（第8次）発表
5月31日聖霊降臨のミサから公開ミサを再開。
- 5月27日 地区長・委員長発表 神戸地区長はFr.アルフレド・セゴビア(六甲)に。
- 5月31日 新潟教区新司教、成井大介師(神言会)に。9月22日叙階式。
- 6月25日 「カテキズムによる信仰養成連続講座」(酒井補佐司教)ネット配信始まる
- 8月3日 パウロ三木 後藤進神父様ご帰天。8月7日葬儀ミサ（ネットにて視聴可）
- 9月8日 駐日ローマ教皇庁大使ジョセフ・チェノットゥ大司教ご帰天
追悼ミサ9月17日東京カテドラル（東京教区HPにて視聴可）
- 9月11日 司祭司牧者人事異動発表 Fr.大久保武（姫路西B共同）→（相生教会居住）
Fr.ブインガ・ブレース（神戸中B共同）→ 姫路地区協力(淳心会本部居住)、
Fr. 松永敦(姫路西B共同) → 神戸中B共同（たかとり教会居住）ほか
- 9月22日 「病者・障がい者とともに歩むミサ」於:カテドラル（ネットにて視聴可）
- 9月26日 御受難修道会司祭叙階式(ヨゼフ稲葉善章助祭) 右下のサイトにて視聴可

今年は「ラウダート・シ」特別年です(～2021.5.24)

9月は「すべてのいのちを守るための月間」です(～10月4日)

9月27日は「世界難民移住移動者の日」、10月18日は「世界宣教の日」です。

たくさんの出来事、記念日がありますが、それぞれに心を寄せたいものです。(KJH)



新委員長のご挨拶

今年度、新たに委員長に就任された方々にごあいさつを戴きました。

☆ 総務委員長 AM☆

ままならぬ未知のコロナウィルスが蔓延し、自由な行動が制限され過密になる事を避けて生活することが要求されています。そのため、教会のミサも人数制限して行われていることに前代未聞の措置かと思いを巡らせています。そんな状況において司祭からの委員長就任の要請があり、大変困惑されているご様子でした。五年ほど前に総務委員長を微力ながらやらせていただいた経験があり、当時はまだ六十歳台でしたので体力もさることながら、一連の事は苦にもせずこなせていたのですが、今はもう七十をとくに過ぎそろそろ引退の時期かなと思っていたところでした。現状を考えてみれば三十、四十の若い人材がない事の弊害が出ています。これから先の事を思うと高齢者が活動しなければならぬ事が常態化してきます。若い人を信仰に導き多数の方の力をいただき賑わいのある教会になって欲しい、衰退化して欲しくないと思えます。今はもう神に召されるまで私を意のままにお使い下さいと願うばかりです。



☆ 地区委員長 ヨハネ グアルベルト MT ☆

須磨教会から北須磨教会に引っ越した年に、私達夫婦は洗礼を授かりました。40年の月日が経ちましたが、その間神父様も何人が来られました。私達は皆さま方に助けられながら、ご指導をあおぎながら時がすぎました。この度、地区長の担当に任じられました。地区のことは把握しておりませんが、皆さんとの話し合いの中で事を進めていきたいと思っております。何事を行うにしても、皆様方の協力なしでは何もできません。よろしくお願い致します。



☆ 社会活動委員長 NY ☆

コロナ禍の中、ほとんどの活動がストップしており、委員長になったという実感のないまま半年過ぎてしまいました。

活動がないという事は楽ではありますが、何か不自然で、落ち着かない気持ちです。6月から月一回の炊き出しが再開し、出口のない状態からやっと一歩踏み出せたことを嬉しく思っています。いろいろな活動には大変さが伴いますが、やはり「集い」の出来る日を待ち望んでいます。2年間よろしくお願い致します。



☆ 高齢者支援委員長 マリア クララ YM ☆

お断りする理由は、たくさんありました。「気が弱い、心配性、緊張しあがり症、適性がない……。」でも、私は母と義母が天に帰る終末期に故後藤神父様、申神父様、高橋神父様をはじめメンバーの方達が、献身的にかかわって下さる姿を目の当たりに見てきました。感謝しても感謝しきれません。慣れないので失敗ばかりすると思います。その時は助けてください。どうぞよろしくお願い致します。



☆ 広報委員長 TY ☆

右も左も分からない状態ですが、助けていただきながら、少しずつ覚えて行きたいと思います。よろしくお願い致します。



評議会より

9月13日六甲教会にて神戸地区宣教司牧臨時評議会が開催された。

今回はコロナ感染症予防のため各小教区から代表が1名のみ参加、委員会からは書面での報告になった。どの小教区も大阪教区の通達に沿って2月29日から公開ミサ中止。5月31日公開ミサ再開許可が出るも、検温、マスク着用、手指の消毒を守ってのグループごとの参加となっている。今後の課題としてクリスマスミサが拵がっていた。(例年、信徒以外の一般の方が多く来られる教会にとっては頭の痛い事です。)アルフレッド神父の「是非お御堂の様子を見て帰ってください。」に誘われ参加者と共にお御堂へ、そこには白いテープで✕に囲まれ、使用禁止の札が置かれた椅子がありました。どの教会もコロナ感染予防対策のため頑張っている事を知る機会となりました。



編集後記

初めての編集作業で、至らない点多いかと存じますが、慣れて行こうと思いますので、長い目で見ただけだと有難く思います。今後ともよろしくお願い致します。(KYT)



マンスリースケジュール10月

2020

日	曜日	ミサ時間・地区	祭典
10/1	木		聖テレジア（幼いイエスの）おとめ教会博士
2	金		守護の天使
3	土		
4	日	年間第27主日 ミサ10:00～ 第1・5地区	ミサ後 典礼委員会・高齢者支援委員会
5	月		
6	火		
7	水		ロザリオの聖母
8	木		
9	金		
10	土		
11	日	年間第28主日 ミサ10:00～ 第2・3地区	
12	月		
13	火	社会活動センター炊き出し 9:30～	
14	水		
15	木		聖テレジア（イエスの）おとめ教会博士
16	金		
17	土		聖イグナチオ（アンチオケ）司教殉教者
18	日	年間第29主日 ミサ10:00～ 第4・6B地区	世界宣教の日
19	月		
20	火		
21	水		
22	木		
23	金		
24	土		
25	日	年間第30主日 ミサ10:00～ 第1・6A・7地区	
26	月		
27	火		
28	水		聖シモン 聖ユダ使徒
29	木		
30	金		
31	土		
11/1	日	諸聖人(年間第31主日) ミサ10:00～	

カトリック北須磨教会ホームページ <http://cathkitasuma.web.fc2.com>

大阪大司教区ホームページ www.osaka.catholic.jp/index.html



葬儀用電話の運用は終了しました。緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。